

# 諏訪よいてこ

## 新・正調おどり

### 【踊りテキスト】

一、  
ハアー諏訪のよいてこよいてこ  
祭りはヨー（サテ）  
木遣 長持 お蔵船（チョイト）  
見たい見せたや この晴れ姿（ソレ）  
※（ギーギー ギッション ギー  
ヨイテコ ヨイテコ ヨイテコナ）  
※お囃 以下繰り返し

二、  
ハアー諏訪のよいてこよいてこ踊りはヨー  
粋なあのが 袖まくり  
横目流し目 今宵も更ける  
※

三、  
ハアー諏訪のよいてこよいてこ若衆はヨー  
向う鉢巻 ななめじめ  
紺のPATCHに いなせなハッピー  
※

四、  
ハアー諏訪のよいてこよいてこ音頭はヨー  
三味の音色に 酒機嫌  
きれいどころも 湯の街ながす  
※

五、  
ハアー諏訪のよいてこよいてこ囃しはヨー  
ひびく太鼓に 勇み肌  
燃えて浮きたつ よいてこ祭り  
※

唐沢郁夫 作詞  
関野幾生 作曲  
福田 正 編曲



**1** 【8呼間】  
4呼間おいて踊り出す。手拍子4つで右足から4歩歩く。（①は正面、②は側面）  
※すべて前進。



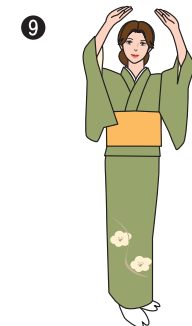
**2** 【8呼間】  
右足を前に出し、右手斜め上受け、左手斜め下へ伏せながら交互に3歩歩き（③）、4歩目は胸前で手拍子。（④）



**3** 【8呼間】  
右足を前に出し、左手斜め上受け、右手斜め下へ伏せながら交互に3歩歩き（⑤）、4歩目は胸前で手拍子。（⑥）



**4** 【8呼間】  
軽く両手を握り、右足より左手あごの下右手、右斜め下におき（⑦）、交互に4歩歩く。（⑧） ※軽く上を見る。



**5** 【8呼間】  
右足を出し、下から上へ頭上に円を描き。（⑨）※手のひら、外側。左足を出し、両手左斜め下へ伏せ流し。（⑩）※腰はちょっと落とす。右足を出し、下から上へ頭上に円を描き。（⑪）※手のひら、外側。左足を出し、両手右斜め下へ伏せ流し。（⑫）※腰はちょっと落とす。



**7** 【8呼間】  
内から外へ両手を交差しながら、両サイドに肩の高さまで下ろし、右足から4歩歩く。（⑬・⑭） ※手のひら、前向きにする。



**8** 【8呼間】  
右足より頭上で手拍子、左足を出し、すそ開き。（⑮・⑯）※手を上から両斜め下へ手を伏せて下ろす。これをもう一回繰り返す。



に戻る。

用語解説  
受け:手のひら上  
伏せ:手のひら下